

I G R いわて銀河鉄道好摩駅周辺整備事業について

1. 事業の目的

好摩駅周辺における駅舎のある西側地区は、古くから商店街が形成されているとともに、学校等の公共施設も設置されており、市街化が進展され好摩地区の中枢を担っている。一方、東側地区は民間の宅地開発が促進され、新たな市街地が形成されている。

このような状況の中、東西を往来するには遠回りとなる踏み切り等を利用しなければならず、駅東側の上山地区住民を始め商店街・駅利用者等多くの方々から、駅の東西を連絡する自由通路設置の要望が長年寄せられていたことから、合併にあたり、コミュニティー間の連携促進・歩行者等の利便性向上等を図るため、東西自由通路を整備するものである。

さらに、駅利用者等の歩行者の安全確保や暫定利用していた公園から本来の駅前広場としての活用等を図るため、東西自由通路と一体的に駅前広場・歩道等を併せて整備するものである。

2. 事業の概要

(金額：千円)

番号	施設名	概算事業費	備考
①	東西自由通路	514,000	幅員：4m、延長：約60m
②	駅前広場	20,000	2箇所（駅東側、駅西側）
③	歩道整備	70,000	好摩芋田向線への歩道設置(幅員：2.5m)
④	駅舎等整備	107,000	I G R が行う駅舎等整備への負担金
	合計	711,000	

3. 事業の期間

着手：平成 18 年度
完了：平成 22 年度（予定）

駅舎等整備総額 2,100,000円
利用者数 1,406人 / 1日

4. 事業の工程（予定）

- 地元説明会：平成 18 年 12 月に開催予定
- 玉山区地域協議会：平成 19 年 1 月（予定）

番号	施設名	H18	H19	H20	H21	H22
①	東西自由通路	—————				
②	駅前広場					—————
③	歩道整備				—————	
④	駅舎等整備	—————				

好摩駅周辺整備事業概要図

